

小郡市人権教育啓発センター 視聴覚教材 貸出リスト

①【同和問題】

記号	タイトル	時間	製作年	概要
同一-01 ①②	よき日のために ～小郡水平社80年の歩み～	41分	H18	先人の闘いから今日まで、80年の歩み（小郡市） ～小郡水平社創立80周年記念事業～
同一-02 ①②	長編ドキュメンタリー映画 「未来世紀ニシナリ」	68分	H19	かつて負のイメージで語られることの多かった大阪市西成。今、この地域で「すべて」をつなぐ新しい町づくりの取り組みが進んでいる。すべての人々（古くからの住民も、日雇い労働者も、ニューカマーも、ホームレスも、障がい者も、独居老人も、すべての人々を地域社会の構成員として包み込み支えあう）と、生活のすべて（住居、仕事、健康、介護、環境…）をつなぐまちづくりの取り組みを2年間にわたり記録したものです。
同一-03	「英ちゃん」～70年目の修学旅行～	42分	H19	部落解放に生涯をかけ、全国をかけめぐる中山英一さん。戦後の長野県300の被差別部落をくまなく歩き始める。中山さんが目にしたものは何か。求めてきたものは何か。そして未来に伝えようとしている事は何か。
同一-07	現代社会と人権シリーズ 「いま、部落を語る若者たち」	27分	H16	部落の「いま」が知りたい。被差別部落を取り巻く若者たちの言葉で部落を語つて欲しい。この思いを原点に取材を行った。若者たちは、等身大の自分を語り、活動を語り、悩みを語る。
同一-08 ①②	部落史学習ビデオ I 【アニメ】「渋染め一揆に学ぶ」 【学習の手引 有】	17分	H 3	幕藩体制のくずれ始めた江戸時代末期、岡山藩で起こった「渋染一揆」を素材に、江戸時代の厳しい差別政策と被差別部落の人びとの闘いをわかりやすく解説した、部落史学習ビデオ。
同一-15	部落史学習ビデオ II 「全国水平社の思想と闘いに学ぶ」	48分	H 4	全国水平社の創立70周年を記念して、水平社の歩みを追い、その意義を考える部落史学習ビデオ。 ①. 全国水平社の創立 ②. 水平社の思想と闘い ③. 水平社の組織と人びと

記号	タイトル	時間	製作年	概要
同一30	部落史学習ビデオ Ⅲ 「被差別部落の成り立ちに学ぶ」	45分	H5	被差別部落の歴史的成立過程及び社会的背景や、被差別民衆の担った芸能文化についてわかりやすく解説した部落史学習ビデオ。 ①. 被差別部落はいかにして出来たか ②. 様々な被差別部落の成り立ち ③. 被差別民衆が担った芸能文化
同一16 ①②	全国水平社創立80周年 「水平」	45分	H13	全国水平社創立から反差別国際運動まで、様々な差別事件に立ち向かい、解放への道を求める苦闘の活動をした松本治一郎の記録。
同一17 ①②	「そっとしておけば・・・」 寝た子を起こすなという考え方 【学習の手引 有】	36分	H16	「そっとしておけば自然と差別がなくなる」という考え方には、現在も根強く存在していますが、この部落問題の解決にとって、古くて新しいこの課題に取り組んだ作品。ドラマ部と解説部に分かれた、人権研修やワークショップに適した教材。
同一18	「あすにつぐもの」（竹細工に生きる） 【学習の手引 有】	40分	H 11	日本の伝統的な技術である竹細工は、被差別民衆によって担われてきた。その仕事に誇りを持ち、その技術を継承しようとする竹細工師の想いを知ることができる。
同一19 ①②③ ④	人間解放 上杉佐一郎 七十余年の生きざま	55分	H 6	生い立ちから松本治一郎との出会い、戦争体験、労働運動の頃のこと、「生涯一筋」と題し続けた解放運動の歩みと思想・運動の記録、反差別国際運動の取り組みなど、故上杉佐一郎の生涯にわたる足跡を集大成した作品。
同一20	「新しい世紀にむけて」 同和行政～特別対策から一般対策へ～	28分	H 11	人権の基礎知識から同和対策の変遷までの5項目について、宮崎繁樹理事長と稻積謙次郎（西日本新聞顧問）の説明を聞く。 ①. 人権の基礎知識 ②. 同和問題とは ③. 同和対策の変遷 ④. 特別対策から一般対策へ ⑤. 人権問題解決に向けて

記号	タイトル	時間	製作年	概要
同一-22	【映画】橋のない川 (原作 住井すゑ)	139分	H 5	明治・大正の奈良の農村にある被差別部落。そこに生まれた主人公の兄弟清太郎と孝二の成長を通して、真の人間の豊かさとは何かを問しながら、全国水平社結成に至るまでの人々の闘いを描いた作品。
同一-24	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ ① ～更池の語り部・吉田小百合～	30分	H10	吉田小百合さんが、命を慈しむ人間の思いを一人でも多くの人に知ってほしいと、自らの生き立ち、家族のこと、自分の思いを語る。 「差別とは何か」「部落の誇りとは何か」について考えさせる作品。
同一-54	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ ② 「人の値うちを問う」 ～人権の詩人・江口いと～	25分	H 12	三世代にわたり差別と闘い続けた人々の視点は鋭く、温かい。解放のねがいに生涯を賭ける人権の詩人江口いとさんの著「荊を超えて」をもとに、その人生を描いた作品。
同一-04	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ ③ 「あした元気になあれ」 ～元気配達人・松村智広～	27分	H12	人権問題を明るく前向きに捉え、行動する松村さん。顔の見える教師として子どもたちの中に飛び込み、人間を育てることを決意した松村さんの姿を追った作品。
同一-55 ①②	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ ④ 「人の世に熱と光を」 ～水平の渴仰者 西光寺・清原隆宣～	26分	H 13	日本で最初の人権宣言といわれる「水平社宣言」の起草に中心的にかかわった西光万吉をはじめ、差別のない未来をめざして闘った先人の生き様を熱く語る作品。
同一-05 ①②	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ ⑥ 「差別っていいったい何やねん」 ～歩く水平社宣言・川口泰司～	30分	H16	差別のない社会を願い、懸命に生きてきた父や母、祖母、そして多くの先輩たちの姿を通して、差別の本質を追究し、自分の言葉とわかりやすい表現で語りかける川口泰司さんの活動を描いた作品。
同一-06	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ ⑦ 「人間の尊厳を求めて」 ～解放運動50年・森田益子～	25分	H17	人間の尊厳を求め、50年間解放運動を続けてきた森田さん。貧しく苦しい生き立ちから、人との出会いや長い闘いの中で身につけた理論や実践を語り伝える作品。

記号	タイトル	時間	製作年	概要
同-65	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ ⑧ 「ぬくもりを感じて」 ～刺激的ナイスガイ・中倉茂樹～	30分	H 18	山と川に抱かれた徳島県吉野川市に生まれた。現在、警備会社で働きながら、年間70回に及ぶ講演活動を続けている。「部落差別をなくすことに、人生をかけたい」と力強く語る“刺激的ナイスガイ”こと中倉茂樹さん。「いじめ」にあい続けた小学時代。部落民宣言で知った人の「ぬくもり」。今「結婚差別」と闘っている。
同-66	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ ⑫ 「若い力は今」 吉岡 綾	30分	H 21	自らの差別体験を通して、「差別をなくす人生」を生きる吉岡綾さん。若さ溢れる熱く力強い語りは、行政・企業・学校で大きな反響を呼んでいる。
同-23	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ ⑬ 「母娘で問うた部落差別」 坂田かおり・愛梨・瑠梨	30分	H22	坂田かおりさん、愛梨さん、瑠梨さん親子は、実体験をもとに島根県米子市を拠点に講演活動を行っている。部落問題をはじめ、あらゆる差別を許さず、立ち向かっていくことの大切さを訴えている。
同-70	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ ⑯ 「無知を許さず」～連続大量差別はがき事件～ 浦本誉至史	30分	H 24	浦本誉至史さんが体験した連続大量差別はがき事件の真相とは？事件当事者として地獄の苦しみを味わった経験から掴んだ真実を語り続ける。また、研究者として、江戸の被差別民衆から学んだものとは？「無知」をキーワードにあらゆる人権の本質に迫る。
同-71	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ ⑯ 「差別を許さない自分づくり」 ～寝た子を起こして30年～ 長谷川サナエ	26分	H 24	”寝た子を起こすな”の風潮が根強く残る新潟で、30年にわたり解放運動をリードしてきた長谷川サナエさん。その曲げない生き方を見つめる。
同-25	部落の歴史（中世～江戸時代） ～部落の源流を探る～	27分	H19	今も根強く残る部落差別を解消する意識を育むために、新しい部落史像の映像を通して「なぜ部落という地域があり、なぜいまも差別されているのか」多くの人が共有し、考えることができる内容です。
同-26	部落の歴史（明治～現代） ～近代化が存続させた差別～	26分	H19	同 上

記号	タイトル	時間	製作年	概要
同-27	【アニメ】「菜の花」	20分	H7	「福岡県の被差別部落の語り伝え」をもとに、人間らしく生きる道を奪われてきた人々の悲しみや怒り、そして人間としての誇りを描き、差別されることの痛みと差別することの愚かしさを提起する作品。
同-28	「素顔の心で」～えびす食堂 幸せばなし～	53分	H12	大衆食堂を主な舞台に、離婚した二組の男女、その子ども世代であるこれから結婚しようとする一組の男女が織りなすドラマを通して、同和問題に直面したときの人々の姿を描く。予断と偏見を取り除き、互いが支え合うことの大切さを訴える作品。
同-29	ドキュメンタリー 「結 婚」	33分	H12	結婚の前に立ちはだかった部落差別を通して、二人は生まれてくるわが子を差別に負けない強い子に育てようと約束をする。部落差別を乗り越えていく姿を家族それぞれが語っていく作品。
同-32 ①②	「今でも部落差別はあるのですか？」～マイナスイメージの刷り込み～ 【学習の手引 有】	38分	H17	同和問題をテーマにした絵本を依頼された絵本作家が、差別の現実に気づき、同和問題は私（個人）の課題であることに目覚めていくドラマ編と、今、最も緊急の同和問題の課題は何であるのかについて問題提起する解説編とで構成された作品。
同-33	「根っここのルール」 人権と同和問題	37分	H10	社会の中にはルールがあり、その中で最も重要なルールは人権です。人権は、社会生活の基本というべき根っここのルールです。ルールは私たちがお互いに生きていくために不可欠なものです。そこで根っここのルール「人権」を同和問題を切り口に考えてみましょう。
同-35 ①②	人権学習ビデオ 「日本の歴史と部落問題（第1巻）」「前近代」	60分	H2	①基本的人権と差別 ②原始社会と差別 ③古代社会と差別 ④中世社会と差別 ⑤中世被差別民の生活と文化 ⑥近代社会と部落の成立 ⑦近世部落の役目と仕事 ⑧近世部落の生活と文化 ⑨差別強化と差別思想 ⑩差別への闘いと解放思想
同-36 ①②	人権学習ビデオ 「日本の歴史と部落問題（第2巻）」「近 代」	60分	H2	①明治維新と解放令 ②自由民権運動と部落 ③日本資本主義と部落 ④近代天皇制と部落 ⑤米騒動と部落 ⑥水平社の創立 ⑦水平社運動の展開 ⑧水平社運動の人びと ⑨融和政策と融和運動 ⑩15年戦争と部落

記号	タイトル	時間	製作年	概要
同-37 ①②	人権学習ビデオ 「日本の歴史と部落問題（第3巻）」「現代」	60分	H 2	①戦後民主改革と部落解放運動 ②オールロマンス事件と行政闘争 ③同対審答申と同和行政 ④身元調査と人権啓発 ⑤部落地名総監と差別事件 ⑥えん罪と差別 ⑦同和事業と市民生活 ⑧同和教育の展開 ⑨反差別国際連帯 ⑩部落解放の展望
同-38	「ひかり」	50分	H13	福岡市に転校する光平（高校生）は、インターネットで「サクラ」という名前の同級生と知り合う。サークルで同和地区の事を学んだり、「サクラ」という同級生の事を知ることで、思い込みの怖さに気づいていく。
同-39	「それぞれの音色」 ～太鼓の町に生きる～	38分	H 9	大阪の浪速地区、そこに生きる太鼓職人さんの技と想い。差別の現実と向き合い、太鼓集団としての活動を通じて、自分の「人間解放」を目指すとともに、周りの人々の解放のきっかけになることを願う青年たちの姿を追う。
同-40	「阪神大震災と被差別部落」 ～神戸・番町からの報告～	37分	H 7	長田区番町地区の歴史と、震災直後からの被災の様子と支援活動の記録。
同-43 ①②	「家族」 部落差別を生きる	35分	S63	親子二代にわたって差別を受け続けている一家、他の地区から来て結婚後差別の厳しさを知る妻、解放運動に参加してから同和地区出身であることを知った女性、それぞれが語る結婚差別の体験と実態。
同-44	同和問題 これからの課題 「特別措置法」の期限を迎えて	28分	H14	1969年、劣悪な部落の生活実態を解消するために「同和対策事業特別措置法」が施行されました。環境の整備や改善が行われ、被差別部落の風景は一変します。そして2002年3月、「特別措置法」が法期限を迎えると「同和問題はもう終わった」という声も出はじめています。果たして部落差別は解消したのでしょうか？大阪、長野、高知の約30年前の同和地区の状況を映像で知るとともに、現在の同和地区を現地取材し同和問題の今を見つめます。
同-45	「あかね雲」	53分	H11	同和地区出身の教師である主人公・紗子は、我が子に自分の故郷について話せず、また、同和問題をどう教えてよいのかと悩む。主人公と夫や子どもたちの心の揺れを描いている作品。
同-46	「根雪とける頃」	47分	H 7	息子の結婚をめぐって、家族や周りの人々が織りなす人間模様を通して、誰もが一人の人間として尊重されなければならないことに気づいていく様子を描いている。その中で大事にしなければならないことは、自分自身で物事の本質を見極め、偏見や世間體などにとらわれない生き方を確立することであり、そのことが差別のない明るい社会の創造につながると問いかけている。

記号	タイトル	時間	製作年	概要
同-47	「人にいちばん近いまち」 ～まき子の人権宣言～	58分	H 8	15歳の少女たちの中学校での生活を舞台に、今なお残る部落差別や、いじめについて考えるとともに、水平社宣言の精神に触れる。
同-48	部落問題学習ビデオ 「人の世に熱あれ、人間に光あれ」 「部落の歴史 ①（前近代）」	40分	H 2	<ul style="list-style-type: none"> ・民衆による政治ができかけた時 ・部落差別はどのようにつくれられたか ・海と森と大地と ～はるかな昔、人びとは皆、平等だった～ ・国家の形成、階級社会の芽生え ・古代国家と身分制 ～法制化、そして崩壊～ ・中世の流動的な差別、そして下剋上 ・近世における社会の仕組みと、その中の部落 ・経済体制がゆらぐたび、部落差別が強められた ・部落の人びとは懸命に生き、生活と文化を育んだ ・部落の人びとは、差別に対して闘った
同-49	部落問題学習ビデオ 「人の世に熱あれ、人間に光あれ」 「部落の歴史 ②（近代）」	30分	H 2	<ul style="list-style-type: none"> ・プロローグ ～明治維新までの部落差別～ ・解放令 ～だが差別は放置・温存された～ ・急速な資本主義化、そのもとでの部落 ・差別撤廃への動き、その初期 ・運動の本格的盛り上がり ～全国水平社の創立へ～ ・ここと文化の豊かさを支えとして ・解放を目指して、闘いは進む ・冬の時代 ～軍国主義の勃興と解放運動～ ・再び歩み出す、真の解放に向けて
同-50	部落問題学習ビデオ 「人の世に熱あれ、人間に光あれ」 「部落の歴史 ③（現代）」	45分	H 2	<ul style="list-style-type: none"> ・プロローグ ～あらゆる差別をなくし、誰もが暮らしそうい世の中を～ ・戦争終結、新憲法と部落解放運動の再興 ・戦後、部落の状況。その一つの面での変化 ・オール・ロマンス事件から行政を大きく動き出す ・国の基本政策を求めて ～同和対策審議会の設立まで～ ・教育の平等、機会均等に取り組む ・憲法を現実に根づかせた成果 ・根強く続いた差別 〈差別の局面・1〉 ・同対審答申から特別措置法の施行へ ・差別はなお消えていない… 〈差別の局面・2〉 ・部落差別の、そしてあらゆる差別の根絶に向かって

記号	タイトル	時間	製作年	概要
同一-51	部落史学習ビデオ IV 「同和行政の歴史に学ぶ」 —オール・ロマンス事件を中心に—	55分	H6	同和行政の戦前から今にいたる歴史をわかりやすく説明したビデオ。 ①. オールロマンス事件 ②. 同和対策審議会答申 ③. 戦前の融和行政 ④. 同和行政の成果と課題
同一-31	部落史学習ビデオ V 「人権教育のための国連10年」と同和教育	55分	H9	同和教育の歴史を振り返りながら、現在取り組まれている実践例や識字運動、多文化共生のための教育実践を紹介している。 ①. 戦後同和教育の歩み ②. 同和教育の実践 ③. 部落の識字運動 ④. 「人権教育のための国連10年」とは ⑤. 人権教育の試み ⑥. 多文化教育と人権
同一-09 ①②	部落史学習ビデオ VI 「被差別部落の芸能と文化」 【学習の手引 有】	43分	H11	被差別部落の人々が保存継承した太鼓や人形芝居を、インタビューや現地取材を交えて説明している。 また、被差別部落が食文化に果たした役割についても説明している。 ①. 円通寺人形芝居 ②. 太鼓と渡辺村 ③. 被差別部落と食肉業
同一-10	部落史学習ビデオ VII 「皮革と被差別部落」 ～白なめし革と手縫い靴作りの技～ 【学習の手引 有】	40分	H13	近世から近現代にかけての部落と皮革業の関わりを紹介しながら身分制社会の役目として皮革上納を行っていた部落の歴史と、近代以降に部落産業として発展してきた皮革業について解説する。 ①. 皮革の歴史と被差別部落 ②. 白なめし革づくりの技 ③. 手縫い靴づくりの技

記号	タイトル	時間	製作年	概要
同-11	部落史学習ビデオ VIII 「よき日のために」 ～全国水平社80年の闘いに学ぶ～ 【学習の手引 有】	35分	H13	全国水平社創立に至る過程から、反差別国際運動に見られる世界の水平運動までの苦闘の記録。 ①. よき日のために——水平社発祥の地 ②. 全国水平社の創立と広がり ③. 水平社の差別糾弾闘争と生活擁護闘争 ④. 現代の部落解放運動と水平運動
同-12	部落史学習ビデオ 9 「職人の技」 ～部落の生活を支えた仕事～ 【学習の手引 有】	100分	H15	部落の生活を支えた様々な産業・仕事に携わってきた職人が、仕事の中で身につけた技を見るとともに、語りを通して生活と部落の産業について学ぶ。 ①. 職人による仕事の実演 ②. 若い頃の思い出や生活についての証言 ③. 歴史的な背景について解説 ④. 作業場の様子や使用する道具についての解説
同-13	部落史学習ビデオ 10 「近世身分制社会と被差別民」 ～役目と生業～ 【学習の手引 有】	50分	H16	近世社会における被差別民の役目と生業について考えるために、新たに発掘された資料や研究成果をもとに構成されている。 ①. 「身分とは何か一身分と支配」 ②. 「大阪城下町の形成と身分」 ③. 「近世被差別民の役目と生業」
同-14 ①②	部落史学習ビデオ 11 「近代日本社会と部落問題」 【学習の手引 有】	60分	H16	近代日本社会の中で部落の人びとが差別と闘った運動をはじめとして、産業や思想などを様々な角度から学ぶ。 ①. 近代社会と部落差別 ②. 「四民平等」を求めて ③. 改善から解放へ

記号	タイトル	時間	製作年	概要
同一-52	人権ってなあに ④ (部落篇) 「沖浦和光が語る 被差別民が担った文化と芸能」 ～日本文化の地下伏流～	43分	H 12	全国各地の数百にのぼる被差別部落を訪れ、伝承されてきた芸能と産業技術を研究してきた沖浦和光さんの研究成果。教科書からは知ることのできない、日本の文化と芸能を通底する大きな流れを、沖浦さんのフィールドワークから掘り起こす。
同一-53	1992年3月3日 於 京都市 「全国水平社創立七十周年記念式典記録」	90分	H 4	1992年3月3日、全国水平社創立70周年を記念して式典が行われ、その中で今一度、水平社創立の精神、その歴史と伝統に学ぶことを全国の兄弟姉妹に宣言した。
同一-56	「がんばる しきじ」 【解説書 有】	24分	H13	和泉の識字学級は、戦争や差別、貧困などの理由で学校に行けずに学べない人々が、識字ボランティアの人たちと一緒に学び合う活動を進めている。このビデオは、その様子やそれぞれの思いを紹介している。
同一-57	「おばあちゃん ありがとう」	52分	H 11	差別で文字を奪われながらも、一生懸命生きてきたおばあちゃんの生き方から、人間としてともに生きる喜びと輝きを取り戻した家族や周囲の人々がそれぞれ新たな生活へと旅立っていく…。お互いに理解しながら差別のない家庭・地域をつくる実践のあり方を訴えようとするものです。
同一-61	「ヒューマン博士と考えよう」 ～差別から人権の確立へ～	28分	H 16	歴史をたどりながら、差別された人びとの生産と労働、芸能や文化への関わりを、「ヒューマン博士」が分かりやすく解説をしている。歴史の中でつくられた偏見や差別の解消をねらいとした作品。
同一-63	「紡ぎだす未来」 ～共に生きる～ 【学習の手引 有】	35分	H 19	(ドラマ) 祖父母が部落出身だったことを知った佐藤晃は、部落問題について何の知識もなく、はじめて差別されることの不安を感じる。一方で偏見や差別によって排除されている人たちの存在に気づき始め、身近にいる在日の知人との関わりを通して自分を否定するのではなく、偏見や差別と向き合い共に生きる社会をめざして踏み出す決心をする。

記号	タイトル	時間	製作年	概要
同一-64	「えせ同和行為排除のために」	30分	H 14	ある日、会社に突然同和問題に関する書籍が送られてきた。それから、何度も購入を強要され、思い悩む主任の神山は、法務局で人権擁護委員に相談する。そこでえせ同和行為への対応を身につけ、毅然とした態度で臨むことができた。
同一-67	「私の中の差別意識」 ～部落差別問題から考える～	24分	H 22	<p>あからさまな部落差別は影を潜めましたが、まだまだ結婚差別や就職差別などは残っているのが現状です。この作品では、ドキュメンタリーを通して差別された人々の心の痛みを伝えつつ、どうすれば差別がなくなるのか考えるきっかけを提供します。そして、自らの差別意識に気づき、正しい知識や判断力をもつことの大切さを伝えます。 (問題提起者) • 竹内 良さん（東京人権啓発企業連絡会啓発委員長） • 川口泰司さん（山口県人権啓発センター事務局長） • 村上 進さん（西条市氷見交友会館館長）</p> <p style="text-align: right;">【チェックシート有】</p>
同一-68	「同和問題と人権」 ～あなたはどう考えますか～	28分	H 20	7人の登場人物が、それぞれの体験や考え方を語りながら、「まだなくならない部落問題」「同和問題の歴史」「同和対策事業」「偏見」について話しあいながら学習し認識を新たにします。同和問題を正しく理解し、同和問題を解決するためにどうすればよいか、このビデオを見ながら一緒に考えてみませんか。
同一-69	「セピア色の風景」	55分	H12	父の入院を契機に自分の生い立ちを知る中学生の主人公が、同和問題を家族や友人関係から見つめ、積極的にその解決に向けて生きようとする姿を綴った作品。
同一-72	部落解放運動の歩み ～人間は尊敬すべきもの～	60分	H 24	<p>このDVDは、「部落解放運動の歩み100項 ビジュアルブック」(H23解放出版社 ※人権センターに有り)の内容を、より多くの方に理解していただくため、同書の姉妹編として製作されたものです。全国水平社創立から2012年までの部落解放運動の歩みが3部で構成されています。</p> <p style="text-align: center;">【戦前編…水平社の運動】 【戦後Ⅰ…部落解放運動の再出発】 【戦後Ⅱ…部落解放に向けた新たなステージ】</p>

記号	タイトル	時間	製作年	概要
同一73	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ ㉑ 「心の窓を拓いて」 — 明石一朗 —	30分	H25	差別解消の道筋は「教育のチカラ」と確信する明石一朗さん。子どもの暮らしから人権を考える現役の校長先生。明るく笑いこぼれる講演は、部落問題を分かりやすく明快に論じられており、「入門編」として最適な内容となっています。
同一74 ①②	①同和問題 ～過去からの証言、未来への提言～ ②同和問題 未来に向けて	61分 ・ 19分	H25	この教材は、わが国特有の人権問題である同和問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業などの様々な団体における人権教育・啓発に携わる職員などが見につけておくべき同和問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質などについて、関係者の貴重な証言や解説などを中心にわかりやすく簡潔にまとめられています。 また、一般市民を対象とした、啓発現場に於いても使用できる有効なプログラムを映像でわかりやすく制作し、同和問題の解決のために次世代へ伝えていけるものです。
同一75	「部落の心を伝えたい」 ビデオシリーズ 第14巻 「人権感覚を磨きませんか？」	30分	H22	沖縄出身の父と部落出身の母の下徳島県で生まれ育った大湾さん。心理テストや自筆のマンガを使ったユニークでユーモラスな講演が人権問題を分かり易く説き起こす。自分の出身を隠すことや、やりたくない事や失敗したくないことは自分からしようとしている・・・そんな心に潜むものが差別であることなどが、大湾さんの体験を通して分かり易く語られている。、子どもたちがこのビデオを観て、（いじめられる人）（いじめる人）（傍観者）（見て見ぬふりをする人）という「いじめの構造」を知った時、自分がどの位置にいるのかを判断し、みんなで考え方話し合いが出来るような構成になっています。
同一76	「部落の心を伝えたい」 ビデオシリーズ 第28巻 夢のために ～闘い続ける家族・中山末男～	28分	H27	父が始め、兄弟が受け継ぐ 九州の久留米に生まれた中山末男は、解放同盟筑後地区協議会委員長を務める。父は解放運動の先駆者として地元をはじめ全国を飛び回った。中山が語る人生の足跡、少年時の生々しい差別体験、結婚差別、そして、長男に降り掛かった差別事件。その闘いの日々を「熱く、やさしく、穏やかに」語る。 ばあちゃんのリヤカー 母は38年間、廃品回収で家計を支えた。その生き方は人権劇となり、幾度も上演され、2015年絵本となる。解放運動を陰から支え続けた母の姿は、いつしか反差別・平和・平等の象徴となった。 夢は人権のまちづくり 中山が中心となり久留米市人権啓発センターが設立され、「久留米から発信する人権のまちづくり」に挑み続ける。

記号	タイトル	時間	製作年	概要
同-77	シリーズ映像でみる人権の歴史 【第1巻】 東山文化を支えた「差別された人々」	16分	H26	人権を侵害されてきた人々について、「マイナス・イメージ」でとらえがちですが、世界遺産である銀閣寺や龍安寺の庭園などを造ったのは、実は「河原者」であったという歴史的事実は、このようなイメージを逆転させました。このDVDでは、「河原者は、差別を受けていたにもかかわらず偉大な芸術家になった」という事実を描いています。また、この文化遺産は、差別されてきた人々と、その芸術面の力を率直に評価し、その活躍の場を与えた人たちの働きで築かれたことを学ぶことができます。
同-78	シリーズ映像でみる人権の歴史 【第2巻】 江戸時代の身分制度と差別された人々	15分	H26	中世に始まったすべての身分が、居住地や税制、戸籍などで身分を固定され、江戸時代に「制度化」されたことを、分かりやすく解説しています。（教科書から消えた、「士農工商えた非人」の図式に代え、新しい図式を提示）また、部落差別の学習を通して、江戸時代の身分制度が決して現在の社会問題と無関係でないことを示唆しています。
同-79	シリーズ映像でみる人権の歴史 【第3巻】 近代医学の基礎を築いた人々	16分	H26	江戸中期の医学は西欧の書物がしだいに入ってきた影響があり、漢方医の中から山脇東洋が日本初の医学解剖を実施し観察しました。山脇の17年後に解剖を実見した杉田玄白は手に『ターヘル・アナトミア』という洋書を持って解剖を見学し、内臓を一つ一つその図と引き比べ、正確さに感動しています。玄白たちがその解剖書を苦労して翻訳し『解体新書』と名づけ世に出したことはよく知られています。その時に実際に臓器を解剖して見せたのは当時「穢多」と呼ばれ差別されてきた人々でした。部落の人々は動物などの死体を処理する仕事をしてきた結果、人と動物の内臓を熟知していたのです。このDVDでは、大切な命と向き合い生きてきた人々の知識と技術に敬意を払う東洋と玄白という2人の医師の姿があつたことを描いています。
同-80	シリーズ映像でみる人権の歴史 【第4巻】 明治維新と賤民廃止令	15分	H26	部落差別を撤廃する本格的な動きは、長州藩で身分を超えた軍隊・奇兵隊がつぐられ差別されていた人々が「維新団」などの名で命をかけて幕府軍と戦い大活躍をしたことに始まります。しかし幕府が倒されると人々は明治政府に裏切られそうした流れの中で「賤民廃止令」が出されたのです。このDVDでは、最新の研究をもとに明治政府が差別をなくすためではなく地租改正により税を取る目的で「賤民廃止令」を出したこと、壬申戸籍に差別的な記載をすることも政府自身が許可したことなどを公文書をもとに描きます。

記号	タイトル	時間	製作年	概要
同一-81	風かよう道	35分	H13	古い因習にとらわれている女性とその家族を通して六曜、占い、穢れなどが差別意識を形成する要因となっていることを提起しながら、コンピューターを悪用した差別事件も絡めて展開していきます。人権・同和問題において学習すべき問題点をしっかり提起する教材用ドラマです。
同一-82	シリーズ映像でみる人権の歴史 【第5巻】 渋染め一揆を闘い抜いた人々 【学習の手引 有】	15分	H29	江戸末期、藩の財政が苦しくなった岡山藩では、その対策の一つとして、被差別身分の人々に「柄のない渋染めか藍染以外の着物の着用を許さない」という厳しいお触れを出します。この差別に抵抗するために「渋染め一揆」という運動を起こし、「嘆願書」を出すが、この責任を取られ入牢させられた12名を助け出すため闘い続けた。 このDVDは、人としての尊厳をかけ、社会情勢を見抜き、知恵と力を合わせて闘った人々から今学ぶべきことは何かを問いかけています。
同一-83	シリーズ映像でみる人権の歴史 【第6巻】 日本国憲法と部落差別 【学習の手引 有】	17分	H29	このDVDは、日本国憲法が制定された過程を検証し、戦後初の男女同権による民主選挙によって選出された国会議員たちが、主体的に憲法制定に取り組んだことを明らかにしました。さらに、平和の基礎となる人権尊重の精神が書き込まれ、第14条の条文に「部落差別の禁止」が明確に記載されたことも明らかにしました。誰一人として「差別されない」と明記された「日本国憲法」こそが眞の「解放令」であることを伝え、「差別を見過ごしてはならない」ことを、いま改めて憲法の意義とともに問いかけます。
同一-84	部落の心を伝えたいシリーズ 第15巻 「夫婦で差別と闘います！」 —石井真澄・千晶—	30分	H22	琵琶湖の辺、結婚3年の石井夫妻。部落出身の妻と部落外の夫は結婚差別をきっかけに講演活動を始めた。 異なる立場からの夫婦が差別の実態を重層的に暴いていく。
同一-85	部落の心を伝えたいシリーズ 第21巻 「結婚差別400事例」 —弘瀬喜代—	28分	H25	「通婚率90%以上」そんな統計から、部落差別は解消したかのような誤った認識が広がっている。数字の奥にある厳しく悲しい現実を知る弘瀬喜代さん(52)の講演は激しく心を打つ。
同一-86	部落の心を伝えたいシリーズ 第30巻 「差別を問うた20年 29の証言」	30分	H28	今巻は、これまでの『部落の心を伝えたいシリーズ』全29作の語り部たちの至言を網羅した内容です。部落問題の最適なテキストとして、シリーズの入門編として中高生たちにも幅広く活用していただきたい特別版です。

記号	タイトル	時間	製作年	概要
同一-87	部落史学習DVDシリーズ〈歴史編〉 ①近代日本社会と部落問題 ②よき日のために —全国水平社80年の戦いに学ぶ—	71分	H30	①では1871年の「解放令」後も続いた差別に、立ち上がった人々の運動を詳しく紹介しています。②では全国水平社の創立から広がり、そして各地での差別糾弾闘争と生活養護闘争について紹介しています。
同一-88	部落史学習DVDシリーズ〈身分と生業編〉 ①「近世身分制社会と被差別民 —役目と生業 ②皮革と被差別部落	91分	H30	①では前近代の身分及び近世身分制社会のあり方を城下町・大阪の形成から見るとともに、被差別民の果たした役目と生業について、分かりやすく説明しています。②では皮革業、白なめし革づくり、手縫いの靴の甲革づくりを紹介しています。
同一-89	部落史学習DVDシリーズ〈芸能と文化編〉 ①被差別部落の芸能と文化 ②職人の技	43分 + 103分	H30	①では人形芝居や太鼓づくり、食肉業の歴史について紹介しています。②では部落の様々な産業・仕事に長年携わってきた職人の技と語りを通して、生活と部落の産業について紹介しています。
同一-90	ともに生きる 私たちの未来 「部落差別解消推進法」がめざすもの	38分	H30	「部落差別解消推進法」ができた背景の現代社会とネット上で起きている新たな差別実態を明らかにする一方で、被差別部落にルーツを持つことに誇りと自信をもって活動する若者たちを紹介しています。
同一-91	あなたに伝えたいこと 【別冊 活用ガイドあり】	36分	H26	この作品のテーマは「インターネット時代における同和問題」です。時代の経過とともに同和問題についての正しい理解を得る機会が少なくなっている中、正しく知ることが同和問題をはじめとする人権問題の解決につながることを描いています。
同一-92	部落の心を伝えたいシリーズ 第31巻 「ありのまま生きる」 ～坂田愛梨・瑠梨～	24分	H29	愛梨さん、瑠梨さん。母から受け継いだ「ありのままに生きる覚悟」。就職・結婚・出産を経た今、伝えるべきことは?仲間、つながり・・・部落問題をはじめとする人権問題を考えることが「生きる力」を育んだ・・・。親子3人の講演活動の映像も収録されています。

記号	タイトル	時間	製作年	概要
同一-93	「いのちの花」（絵本 音声収録）	33分	H30	寛政松原5人衆を描いた絵本「いのちの花」の英語版出版に合わせて作成されました。オカリナ奏者の山口裕之さんの演奏に合わせて、絵本著者の園田久子さんが朗読をされています。後半は、場面に合わせた山口さんオリジナルの11曲とアメイジング・グレイス他4曲が収められています。 ※朗読は日本語です。
同一-94	部落の心を伝えたいシリーズ 第32巻 「ネット差別を許すな」 ～川口康司～	28分	H31	同シリーズ第6巻から15年を経て、再び登場する川口康司さんが、ネット空間で部落差別が展開されている現実を解説。行政、企業、個人でのネット対策を提起しています。さらに、人間の心の奥底にある偏見・差別を「ビーカーの底に沈殿した泥」にたとえ、それを取り除く人権教育の必要性を訴えます。
同一-95	シリーズ映像でみる人権の歴史 【第7巻】 水平社を立ちあげた人々 一人間は尊敬すべきものだ 【学習の手引 有】	17分	R2	1922年3月3日、京都の岡崎公会堂に差別されてきた人々が集まり「人間は、差別するものではなく、尊敬すべきものだ」と宣言し、「全国水平社」を結成しました。この中心人物の一人で宣言の起草に関わったのは西光万吉でした。このDVDでは、日本人権の歴史を大きく変えた水平社創立の背景や、創立大会の様子、そこに参加した人々の想いを、現地や関係者を訪ねて取材し、明かにしています。